

「水のろ過と地球環境」を考える

理科

総合（環境）

※本プログラムは、教員主導で行う講師との連携授業です。専門的な内容のみ東しの講師が行います。

- (1) ねらい
- ①「中空糸膜」を使ったろ過実験を通して、液体の中の見えなくなった「もの」について考え、「粒子の存在」に気付かせる。
 - ②「中空糸膜」の実社会での実用例を学び、理科学習の有用性への気付きや、理科への興味・関心を高める。

- (2) 対象
- ・小学5年生…「物の溶け方」
 - ・小学6年生…「生物と環境」

- (3) 講師
- 東し株式会社 社員**
協力：株式会社 キャリアリンク



- (4) 形式
- ・所要時間 5年生2単位時間（土曜授業可）
6年生1単位時間（土曜授業可）
 - ・クラス単位（実験はグループ単位）で理科室での実施
複数クラスの場合は、時間帯をずらして行いますので、ご相談ください。

- (5) 内容
- 「水のろ過と地球環境」を考える
- ※授業の事前準備（基本的な実験道具など）は先生方での対応となります。
- ①「溶けたものを取り出す」学習の振り返りを行う。
 - ②絵の具による色水はろ紙ではろ過できないが、ろ紙より目のこまかい「中空糸膜」ではろ過できるのかを考える。
 - ③「中空糸膜」を使ったろ過実験を行う。…（1 絵の具による色水、2 食塩水）
 - ④「中空糸膜」でのろ過の仕組みと、実社会での活用について学び、理科の学習内容と科学技術との関連性について理解させる。

★詳細は <http://www.career-program.ne.jp/programlist/toray.html>

- (6) 費用
- 「無料」
東し株式会社の社会貢献事業のため、費用はかかりません。
事後に、「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み
- 出前授業申込書** 実施日1ヶ月位前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
東し(株) 運営事務局には、当本部から連絡をさせていただきます。
詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。

- ★ 授業で使われる教材「授業進行ガイド、中空糸膜等」の提供も行います。
- ★ 当授業は、本年度は、先着3校までとさせていただきます。